

# 長浜ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために  
RI会長 カルヤン・パネルジー

良き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう  
RI2650地区ガバナー 今西 信裕

地域に根ざしたロータリーを推進しよう  
長浜ロータリークラブ会長 畑澤 昭男



「八幡宮のさるすべり」  
写真同好会 鈴木 健司 提供

第2893回例会  
2011年9月12日(月)  
18:00~

「月見家族例会（夜間例会）」

担当：親睦活動委員会

## 1000人献血

長浜ロータリークラブは平成元年の発足以来当事業に協賛し、支援協力を行なっています。

9月4日(日)西友長浜楽市において実施された今年の献血は、暴風雨の中ではありますが111名の方の献血と26名の方の成分献血のご協力を得ることができました。



## 9月度定例理事役員会

日時 9月5日(月) 13:45~  
場所 長浜ロータリークラブ事務局

### 審議事項

1. 納涼ロータリー家族懇親会決算報告に関する件
2. 出席免除会員に関する件
3. 2011年派遣予定学生お餞別決算報告に関する件  
以上が承認されました。

## 台風のため、ローターアクト例会開催見送り

9月3日(土)に予定しておりました「あっぱれ祭り例会」ですが、台風12号の影響によりあっぱれ祭り自体が延期および中止となり、例会も開催を見送りました。



開 会 点 鐘  
口 ー タ リ ー ソ ン グ  
来 客 紹 介  
食 事 ・ ( 飲 談 )  
会 務 報 告  
各 委 員 会 報 告  
会 長 の 時 間  
プ ロ グ ラ ム  
閉 会 点 鐘

## 長浜ローターアクトクラブ報告

第921回例会「あゆちゃん例会(1)」を下記の内容にて開催致します。  
今回はローターアクト活動に関してクラブ員の真の思いを知り、どのように今後活動していくのか参考にしていきます。

日 時 2011年9月26日(月)  
登録開始 19:00 開会点鐘 19:30 閉会点鐘 21:00  
会 場 北ビワコホテルグラツィエ別館  
登 録 料 2,000円  
登録締切 2011年9月12日(月)

## 隣接クラブプログラム

- 9月13日(火) / 長浜北RC  
「クラブ協議会」
- 9月15日(木) / 彦根RC  
「休会」
- 9月16日(金) / 長浜東RC  
「ウェイクスケート世界大会の報告」

## 2011~2012年度 理事・役員

会 長(理事) 畑澤 昭男  
幹 事(理事) 森居健太郎

会 計(理事) 本城 善男  
前会長/S.A.A.(理事) 笹原 俊昭  
会長エレクト(理事) 藤田 義嗣  
副 会 長(理事) 松居 良蔵  
(クラブ管理運営兼任)  
クラブ広報(理事) 永井 茂雄

クラブ会員増強(理事) 立見 光夫  
専任プロジェクト(理事) 国友 隆房  
(クラブ専任兼任)  
ロータリー財団(理事) 竹下 敏隆  
職業奉仕(理事) 三ッ橋武男  
社会奉仕(理事) 藪内 猛之

国際奉仕(理事) 大橋紳一郎  
新世代奉仕(理事) 関谷 松男  
副 幹 事 岸本 一郎  
副 S . A . A . 柴田 正明  
会 計 監 査 下村 裕彦

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## 結納品屋から見た地域世相

関谷松男君

本日は自分の家業である結納を切り口に、日頃感じていることをお話させていただきます。私は商店街で生まれ育ち今もそこで暮らしています。ミセと市街地が私の出自であり原点であると認識しております。今日は私なりに長浜のまちの特に市街地(マチナカ)の機能を過去にさかのぼって分析し、将来を展望していきたいと存じます。



まず、私の家業の結納に関してですが、日本の伝統的な婚約式のことであります。儀式に関する説明をさせていただきながら関連商品をお買い上げいただき生計を立てております。最近は婚礼そのものが家族的、個人的なものに変わりつつあり、それとともに結納も簡略化の傾向にあります。儀式としてはまだまだ地域にしっかり根付いております。結納業務に専念するようになってから20年以上になり、1000件を超える湖北の家々を訪問しお座敷でご説明をさせていただき、そのことがフィールドワークとなりこの地域の人たちのおもいと価値観を実感しています。

私の店は大通寺の表参道にあり戦前は乾物屋を営んでおりました。初代が新助という名で麩屋の新さんが屋号の起源です。大通寺、八幡宮、豊国神社、そして遊興街区の片町の中間にあり、この地域は湖北の消費流通の中心地として股販を極めたところ。表通りに立地しているだけで継承さえうまくいけば、無茶しない限り代々生活していけるだけの人口の吸引力のある地域であったといえるかもしれません。

この市街地の繁栄につきましては湖北の豊かな第一次産業の存在が前提としてあり、歴史的に見て三点の要件が考えられます。第一は浄土真宗の普及でありこれにより大通寺が地域のランドマークとなりました。二点目は北国街道整備、北国脇往還と長浜港の敷設という彦根藩による物流基盤整備です。三点目は縮緬産業の勃興です。縮緬は長浜のあらゆる産業の原点であり、ヤンマーと三菱樹脂という戦後の湖北経済を支えてきた二大装置型製造業も、もとは縮緬工場の跡地への疎開企業でありました。

長浜の市街地は昭和50年代に入ると急速にその繁栄にかげりがみえてきました。要因として人口の郊外拡散化、モータリゼーション、流通革命による大型郊外店の出現があげられます。商店街が構造不況化、疲弊化していく中でシャッター通りとならなかったのは黒壁の存在のおかげです。かろうじて黒壁に寄生して観光立地化することで生き残ることができたと思います。今後は市街地再生に向けて、長浜のマチナカを担う商店主たちの根本的な意識改革と湖北の住民の人口流出を防ぐような強力な行政施策が求められているのではないのでしょうか。

◎他クラブ例会変更

ビジター有 彦根 9/15、近江八幡 9/26

### ◆出席報告

月日・回	内容	会員 総数	免除 会員	事前 出席	事後 出席	ホーム クラブ	出席率
8/22・2890		62	8	6	3	43	89.66%
8/29・2891		63	8	2	2	48	89.66%
9/5・2892		63	9	1		53	91.53%

## 例会プログラム予定

● 9月19日

次回 「休会」

● 9月26日

次々回 「職場訪問例会」

担当：職業奉仕委員会

・・・童心にかえろう・・・肩書きをおとそう・・・年齢を忘れよう・・・